

溢れ出る思い出

長工生へ最後のエール

平成二十九年年度 離・退任式

三月二十三日に行われた離・退任式。今年は、二十一人の先生方が長工を去られることとなりました。なお、定年退職された先生の内、お二人が再任用で残られることになりました。離・退任される先生方に最後のインタビューをしました。

インタビュー内容

- ①今の気持ち
- ②長工で楽しかった思い出
- ③長工で好きな場所
- ④長工で得たもの
- ⑤長工生に一言

定年退職される先生方

◆印の部分は「定年退職を迎えるの気持ち」です

- ◆三好展弘校長
- ◆もつとやりたいことがあった
- ◆あと、二・三年は居たかった
- ◆なし
- ◆校長室（生徒の教育についてじっくり考える場だったから）
- ◆辛抱、忍耐
- ◆もつとできる
- ◆前回は本当に限界か
- ◆上野哲夫先生（P科）
- ◆本当に学校を辞めるときが定年
- ◆やり残していることを確実にやりたい
- ◆卒業生が訪ねてきてくれたこと
- ◆狭いグラウンド（ラグビーの顧問だから）

てふ五生!!!

～己まで忘れないように～



※そろそろ歳がもしれません。

定年退職される先生方



◆印の部分は「定年退職を迎えるの気持ち」です

- ◆三好展弘校長
- ◆もつとやりたいことがあった
- ◆あと、二・三年は居たかった
- ◆なし
- ◆校長室（生徒の教育についてじっくり考える場だったから）
- ◆辛抱、忍耐
- ◆もつとできる
- ◆前回は本当に限界か
- ◆上野哲夫先生（P科）
- ◆本当に学校を辞めるときが定年
- ◆やり残していることを確実にやりたい
- ◆卒業生が訪ねてきてくれたこと
- ◆狭いグラウンド（ラグビーの顧問だから）

退任される先生方



- ◆山口勝利先生（理科）
- ◆もう少し居たかった
- ◆工業高校ならではのイベント
- ◆理科準備室（落ち着く）
- ◆元気いっぱいの子生徒、元気がくれた
- ◆こだわりの個性を持つてのぶりに励んでください
- ◆村田護先生（A科）
- ◆残念
- ◆学校行事
- ◆建築科準備室（気軽に話せるから）
- ◆沢山の本に出会えた
- ◆日本一の長崎工業であり続けてください
- ◆中道明宏先生（C科）
- ◆次の学校での新しい出会いが楽しみ
- ◆行事
- ◆中庭、工業化学科準備室（景色が良いから）
- ◆「先生とは何か」を学べた
- ◆お互い頑張りましたよう
- ◆高西正隆先生（事務）
- ◆もう少し居たかった
- ◆事務室の仲間と楽しく仕事したこと
- ◆屋上（普通見られて見た景色が良かったから）
- ◆技術を学んだ先生との出会い
- ◆素直なままで精進してほしい
- ◆寺田剛史先生（数学科）
- ◆短すぎる
- ◆第二段の授業
- ◆第二グラウンド（景色が良いから）
- ◆楽しめ

離任される先生方



◆松山大治副校長

- ◆四年間勤めてきたけど、寂しい
- ◆新聞部のみなさんに出会えたこと。長工にきて最初に受けたインタビューが心に残っている。長工生の熱心さを感じた。
- ◆広い職員室（一番長くいたから）
- ◆自分が工業高校出身だから長工生は自分の後輩

◆中ノ瀬先生

- ◆全部で、色々な方の授業にのって、生活が楽しかった
- ◆七棟二階（昔、電子機械科の準備室があり、特にこの時期は桜を見ながらいるんことを思う）
- ◆一人じゃ仕事はできないこと、独りよがりな生徒を見ないこと、一人づつづく思った
- ◆勉強だけでなく、いろんな経験をしてください
- ◆田平幸絵先生（I科）
- ◆寂しい。気持ち新たに頑張りたい
- ◆たくさんある。普段の生徒とのふれあい
- ◆第一グラウンドのスタンド（花見をした）
- ◆現状に満足せず、常に上を目指す気持ち
- ◆大村工業から皆さんの活躍を見ています。校名に県名がある誇りを持ち、長崎を引っ張っている
- ◆清水暁先生（E科）
- ◆期待半分、不安半分
- ◆修学旅行
- ◆体育館（バレー部の顧問だったから）
- ◆失敗する勇氣、挑戦することの大切さ
- ◆長工生は持てる力を惜

◆山口奈美先生

- ◆お世話になりました

- ◆川村稔先生（事務）
- ◆もう少し長工生と居たかった
- ◆校歌、体育祭
- ◆池（鯉を見るのが好き）
- ◆若い生徒とのふれあい
- ◆明るい元気に過ごしてください
- ◆親への感謝も忘れずに
- ◆石脇明日名先生（事務）
- ◆満足
- ◆いろんな先生との会話
- ◆池（鯉が癒しだった）
- ◆チームワーク、仕事の楽しさ
- ◆忘れ物をしないように
- ◆瀬戸口達志先生（M科）
- ◆ホッとした気持ちと長工を去る寂しさ。次は企業での緊張して
- ◆たかさんの生徒、先生方と出会えたこと
- ◆教室棟の吹奏楽部部室
- ◆屋上（暑い日も寒い日も屋上で吹奏楽部の生徒と練習したのが）
- ◆お礼口さんの少し馬鹿になって一つのことに徹底して熱中した経験を社会に出てほしい
- ◆のようだった。母校以外の工業高校を回って、長工が一番優秀だった
- ◆四年間、タフネス長工を続けてきた。失敗して失敗して、それで七転び八起き、立ち上がりがつきました
- ◆その力を活かしてください
- ◆永原一也先生（P科）
- ◆他の学校に行っても負けない
- ◆全部で、色々な方の授業にのって、生活が楽しかった
- ◆七棟二階（昔、電子機械科の準備室があり、特にこの時期は桜を見ながらいるんことを思う）
- ◆一人じゃ仕事はできないこと、独りよがりな生徒を見ないこと、一人づつづく思った
- ◆勉強だけでなく、いろんな経験をしてください
- ◆田平幸絵先生（I科）
- ◆寂しい。気持ち新たに頑張りたい
- ◆たくさんある。普段の生徒とのふれあい
- ◆第一グラウンドのスタンド（花見をした）
- ◆現状に満足せず、常に上を目指す気持ち
- ◆大村工業から皆さんの活躍を見ています。校名に県名がある誇りを持ち、長崎を引っ張っている
- ◆清水暁先生（E科）
- ◆期待半分、不安半分
- ◆修学旅行
- ◆体育館（バレー部の顧問だったから）
- ◆失敗する勇氣、挑戦することの大切さ
- ◆長工生は持てる力を惜

後編集

◆高比良淳朗さん（事務）

- ◆もう少し居たかった
- ◆トレーニング室の完成
- ◆八科各々の専門知識
- ◆長工の恵まれた環境の中で好奇心旺盛にいろんなことに挑戦してほしい
- ◆中ノ瀬先生（C科）
- ◆不安も、期待もある
- ◆柔道部、ものづくり
- ◆柔道場（部活動で使用したから）
- ◆頭張れ
- ◆山口奈美先生（D科）
- ◆十年も居たから、やっとなんか感がある
- ◆一年・二年・三年と三年連続で副担任をやれたこと
- ◆計測室（自分も使ってきたから）
- ◆色々得過ぎて一言じゃ取まらない、言いたいこと、無駄に歳を得た
- ◆誰一人欠けずに卒業してください
- ◆体育祭のあとは、ジュースがないのが聞くと!
- ◆岡本航平先生（M科）
- ◆不安
- ◆生徒とじやれたこと
- ◆自動車部の部室（俺の場所）
- ◆生徒たち
- ◆宮崎祐子先生（I科）
- ◆一年間の育児休暇ですけれど、寂しい思いはあつたけれど、もつとみんなと勉強したかった
- ◆日常の「ユマ」ユマが良い思い出
- ◆グラウンドに降る階段（学校の真ん中にあるような気分になるから）
- ◆視野が広がった
- ◆貴重な三年間を後悔しないよう過ごして下さい

◆後編集

- ◆離・退任の先生方、お忙しい中最後までのインタビュー、ありがとうございます。新聞部一躍を心から祈っています